

2021年度活動概要

教材開発研究会

教材開発研究会では、「大学生の需要に応えられ、さらに時代の要請に沿った英語教育素材についての検討・設計・開発」と「教材開発のための理論的基盤の構築」を二本柱のテーマとして活動してきました。2021年度の研究会例会の殆どが会員やゲストスピーカーを招待してのオンライン講演会となりました。「マスキュリティ問題とアメリカ映画」國友万裕先生、「映画映像コーパスと動画辞典とスピーキングの接点/ 娯楽映画を高品質教材に変身させる方法/ 紙教材との融合へ」田淵 龍二先生、「大学生にとって最良の英語学習教材 CNN」朝日出版社編集部など、講演者の先生方のお蔭で多彩なプログラムを組む事ができ、教材の多様性や可能性についての知見、洞察を得られ、有意義な情報を共有させて戴きました。このようなオンライン講演会では、支部広報、本部のご協力により全国の JACET 会員に講演会案内を配信でき、地域の枠を超えた参加者にご参集戴くことができましたことに感謝致します。また、会員の研究活動の活性化のために、JACET 創立 60 周年記念ウィーク『JACET Hours』に於ける発表「過去、現在を未来に繋げる教材開発・研究の在り方」や第 4 回 JAAL in JACET 学術交流集会に於ける発表「教材開発とリメディアル教材についての一考察」等、全国大会の SIG 枠での研究発表にも参加し、当研究会の活動紹介や教材に関連した発表も実施致しました。来年度もオンライン講演会を続け、機会があれば全国大会での SIG 枠発表にも応募していきたいと考えています。さらに、来年度は大学生用教科書の教材開発活動も再開していく所存です。これにより、例会はオンラインですが、さらに研究会会員同士の交流も活発になり、有意義な意見・情報交換により研究会活動もさらに活性化することが予想されます。